

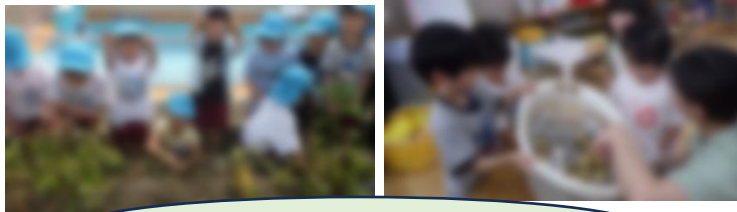
すてきな  
みんなの  
えがおが



ゆりぐみ

大阪市立墨江幼稚園

2025. 6 No.3



じゃがいもがいっぱい！

収穫したじゃがいもの大きさを比べながら「大きいおいも」「中くらいのおいも」「小さいおいも」に分けました。「たくさん」という感覚を数や量で知る機会になるよう、並べながら数えることでそれぞれの大きさの違いや量の違いに気付くことができました。中くらいのおいもは、97個ありました。「あー！！もうちょっとで100個やったのに」と残念そうだったゆり組でした。100が近づくにつれ高まる期待…。「100」の単位が子どもたちにとって身近な感覚であったり、特別な数字だったりすることが分かり、また自分たちが育て収穫したものを数えることが喜びとなっていることを感じた場面でした。これからも遊びや生活の中から形や大きさ、重さ、数量等に触れ、親しむ体験を重ねることで数量や図形等への関心や感覚を養えるようにしていきます。



チャレンジ！大縄遊び

大縄では、波、くぐり抜けなど、クラスの子も達みんないろいろな技に挑戦中です。「頑張れー！」と友達に声援を送ったり、「やったー！」と拍手で共に喜んだりする姿が見られます。そのような雰囲気の中で背中を押され「やったらできるかな」と勇気をもって縄に向かう姿に心の成長を感じます。

リズム遊びは、腕の振り方やジャンプの高さ、足のつま先の向きなど、細かいところまで意識して動きます。存分に体を動かし、楽しさや充実感、達成感を味わえるよう、いろいろな運動遊びに根気強く取り組む様子を認めたり、励ましたりしながら進めていきます！

リズム遊び



今日は  
青にしよう



色水遊び

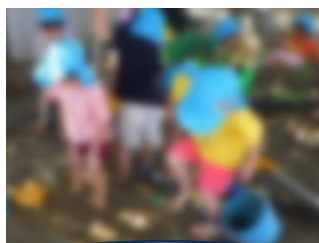
用具の使い方、花の扱い方、水の量などを自ら考え、何度も試しながら遊んでいます。つくった後は、友達と見せ合ったり、どうしたらうまくいったかを伝え合ったりしています。繰り返し遊ぶことで、「今日はこんなふうにしよう」「この道具を使おう」と目的意識や見通しをもって遊ぶ姿が見られるようになってきました。

プールをピカピカにしよう！



楽しくプール遊びが  
できますように

気持ちいい～



どろんこ遊び

水たまりに勢いよく飛び込んだり、「重いー」と踏ん張りながらシャベルで穴を掘ったり…。全身を使ってダイナミックに遊んでいます。日により砂の温度が違ふことを足裏で感じたり、水の流れが変わる様子に気付いたりしています。遊びながらまさに学んでいます。私たちは一緒に遊びながら子どもたちの感動に共感し、さらに工夫している姿を認めたり、励ましたりし、存分に遊べるよう見守ります。

ばら組の時は柵の外からゆり組がプール掃除をしている様子を見ていただけでしたが、今年はいよいよ自分たちの出番です。一人一枚ずつ雑巾をもってごしごしとプールの底や壁、水が出てくるライオンの顔も磨きました。自分たちで準備することでより一層プール遊びへの期待が高まった様子でした。この期待を「チャレンジしたい」「頑張りたい」という気持ちにつなげてプール遊びを楽しみたいです。